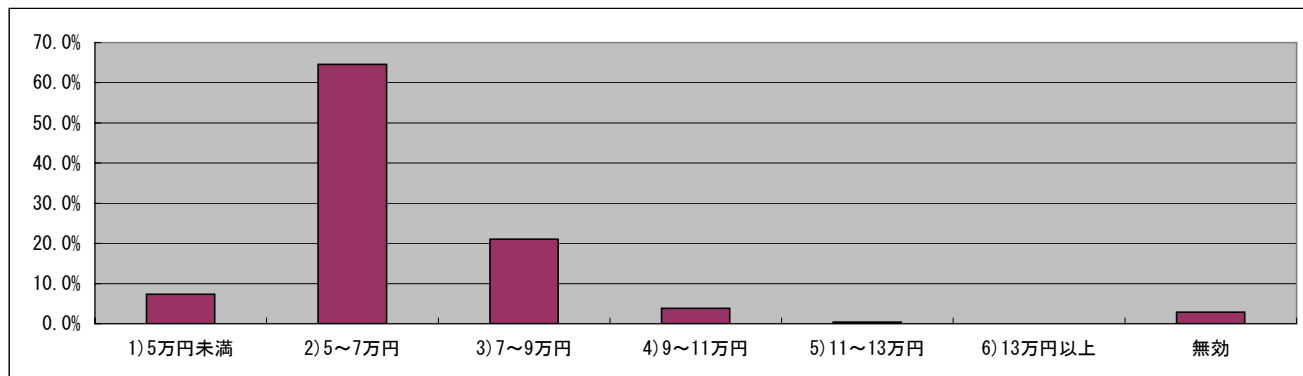


### 3. 特許に関する補正書の手数料

(1) 平成15年特許に関する補正書の手数料(請求項増加なし)

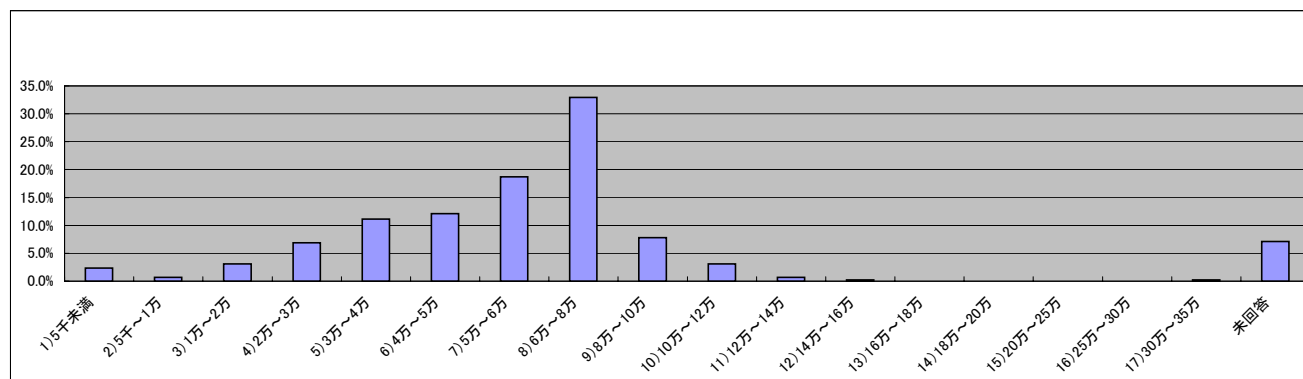
1) 5万円未満	2) 5~7万円	3) 7~9万円	4) 9~11万円	5) 11~13万円	6) 13万円以上	無効	合計
53人	472人	154人	28人	3人	0人	21人	731人
7.3%	64.6%	21.1%	3.8%	0.4%	0.0%	2.9%	100.0%



(解説) 特許出願に対し特許庁から拒絶理由通知を受けたとき又は自発的に明細書や図面を補正するための補正書を提出する場合の手数料です。請求項の数を増加する補正は、一般に、明細書、図面の記載事項の全体の検討が必要で手数が高くなるため手数料が高くなる場合がありますので、あらかじめ弁理士にご相談ください。

(2) 平成18年手続補正書(請求項の増加はなし、タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。特許印紙代及び公租公課を除く)提出の手数料

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
10	3	13	29	47	51	79	139	33	13	3	1	0	0	0	0	1	0	30		422
2.4%	0.7%	3.1%	6.9%	11.1%	12.1%	18.7%	32.9%	7.8%	3.1%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	7.1%		100.0%



(解説) 「平成15年特許事務報酬(弁理士手数料)に関するアンケート結果」(8)を参照。